

校訓「文武不岐」
高朋高等学校だより
令和2年度8月号

発行者 高朋高等学校
住所 富山市東富山寿町 1-1-39
TEL (076) 437-9940
e-mail koho@koho.ac.jp

「野球ができること」の喜びと感謝 ～甲子園交流試合を観戦して～

例年行われている「夏の甲子園」がコロナ感染防止のため中止となり、春の選抜大会出場予定32校が1試合のみ行う「甲子園交流試合」となりました。私は全16試合中11試合を、休日やお盆休みにテレビを通して観戦しました。例年とは違い、勝っても負けても3年生にとっては最後の試合。どんな気持ちで、どんなプレーを見せてくれるのか、楽しみに観戦しました。

開会式の選手宣誓では、大分商と花咲徳栄高の主将が「今、私たちにできることは1球をひたむきに追いかける全力プレーです。日々懸命に命、生活を支えてくださっている皆様への感謝の気持ち、選ばれたチームとしての責任を胸に、最後まで戦い抜くことをここに誓います」と力強く述べました。また、各試合後のインタビューでは「感謝の気持ちを前面に出して全力プレーができた」や「いろいろな人への感謝の気持ちをもつことが、一人の人間として大事だと学んだ」「親をはじめとした様々な人の支援がなければ、甲子園まで来られなかった。強い感謝の気持ちが湧いた」「野球ができることに喜びを感じた」と、どの選手も感謝の気持ちや野球ができる喜びを述べていました。

コロナ禍で、「新しい生活様式」が求められています。日頃、当たり前のように行っていた日常生活に自主的な自粛をせざるを得なくなり、当たり前に行っていたことに不便さを感じながらも、ちょっとしたことに感謝の気持ちがインタビューにも表れたのでしょうか。私たちも、日常の当たり前に感謝の気持ちをもって生活したいものです。

左の言葉は、ある講演会で聞いたものです。日頃から、ちょっとした感謝の気持ちを表現できればいいですね。

目は人（自分）の良いところを見るために使おう
口は人（自分）を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
耳は人（自分）の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
手足は人（自分）を助けるために使おう
心は人（自分）の痛みが分かるために使おう

副校長 塩 莉 裕 之

夏季休業明け全校集会

8月24日(月)、夏季休業明け全校集会を行いました。今年は、例年よりも短い19日間の夏休みでしたが、生徒皆、元気な顔を見せてくれました。

校長は、学年それぞれの立場に応じた目標を掲げて、日々頑張るよう励ましました。また、身に付けてほしい「3つの大切な心構え」を伝えました。

- 1 時間を無駄にしない
- 2 今日できることを明日に伸ばさない
- 3 目の前のできることから始める

生徒に向けての話でしたが、教職員も大切にしなければならない「3つの心構え」と受け止めています。



〈気持ちを新たに話を聴く生徒〉

TOYAMA2020 大会

「TOYAMA2020高等学校スポーツ交流大会」に、野球部とバスケットボール部、柔道部が出場しました。

7月23日（木）バスケットボール部は、富山市総合体育館で1回戦富山西高校と対戦しました。1年生を含め、多くの部員にとって初めてとなる試合。岡田主将を中心に、日頃の練習の成果を発揮して、第2ピリオド終了時点では2点差と善戦しましたが、最後は47対62と残念な敗戦となりました。選手たちは皆健闘しました。

野球部は1回戦、砺波市野球場（となみチューリップスタジアム）で高岡西高校と対戦しました。5回終了時点までは1対0と犠牲フライによる1点だけでしたが、6回、7回の集中攻撃で得点を重ね、14対0の7回コールドで勝利しました。

2回戦は、8月1日（土）、富山市民球場（アルペンスタジアム）で福岡高校との試合を行いました。初回と3回に1点ずつを失い、追いかける展開が続いた試合でしたが、8回に2点を挙げ同点とし、さらに9回に2点を奪い、4対2の逆転勝利を収めました。

2日（日）は3回戦、同じく富山市民球場で高岡第一高校と対戦しました。本校チームは連戦となり、初回に3点を失う苦しい立ち上がりとなりましたが、その裏の攻撃で1番庄本君が塁に出て、2番中山君が送りバントを決めてから、ヒットをつないで3点を返して同点としました。捕手の木戸君と投手の井端君を中心として最後まであきらめず、高岡第一高校に立ち向かいましたが、4対14の7回コールドでの敗退となりました。

3年生にとっては、これが最後の試合となりました。負けたことは残念でしたが、保護者の方に見てもらって試合ができたことを良い経験としてほしいと思います。

8月8日（土）、柔道部は、新湊アイシン軽金属スポーツセンターの武道場で、男子個人戦100kg級に宮本君が出場しました。会場は無観客で試合に出場する選手以外は応援の生徒も入れず、例年の大会とは異なる雰囲気の中、大会が行われました。結果は5位の入賞でした。



〈チームを引っ張る岡田君〉

〈声をかけあう高朋ナイン〉

〈善戦した宮本君〉

【今後の主な行事予定（8月25日現在）】

9月1日（火）	シェイクアウト訓練	10月1日（木）	後期始業式
9月3日（木）	第42回体育大会	10月13日（火）	さわやか運動
9月4日（金）	（体育大会予備日）	～16日（金）	
9月12日（土）	1学年保護者説明会	10月22日（木）	第32回高朋祭
9月19日（土）	後援会役員会 第2回教養教室		
9月30日（水）	前期終業式		